

審議事項

第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算(案)に関する件

平成30年度事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

I. 事業の概要

I. 1 研究費補助事業

(1) 原島博学術奨励賞

電気、電子及び情報に関する国内の優秀な若手研究者に対して、原島博学術奨励金を交付し助成した。

氏 名：高柳 真

所 属：東京理科大学大学院理学研究科応用物理学専攻

研究課題：Liイオン電解質を用いた世界最高速全固体電気二重層トランジスタの研究

氏 名：鈴木 敬和

所 属：慶應義塾大学大学院理工学研究科総合デザイン工学専攻

研究課題：サブナノ秒領域単一ショット超高速イメージング法によるGHz高繰り返しレーザ加工プロセスの解明に関する研究

(2) 植之原留学生奨励賞

電気、電子及び情報に関する優秀な私費留学生に対して、植之原留学生奨励金を交付し助成した。

氏 名：銭 可楨

所 属：東京大学大学院工学系研究科電気系工学専攻

研究課題：三次元数値解析に基づくREBCO高温超電導コイルの安定性に関する研究

(3) VDECデザインアワード

VDECを通じて試作したチップの中から特に優秀なチップを設計した設計者を選定し、「優秀賞」および「奨励賞」として表彰した。

(優秀賞)

氏 名：金澤 悠里

所 属：北海道大学

研究課題：テラヘルツピクセル回路の広帯域化と可視光ピクセルの同時集積

氏 名：藤森 卓巳

所 属：静岡大学

研究課題：耐放射線FPGA

氏 名：銭 正陽

所 属：東北大学

研究課題：経爪型集積化光電容積脈波計測用IC

(奨励賞)

氏 名：横山 紗由里

所 属：北海道大学

研究課題：オフセット自動調節テラヘルツピクセル回路とVCO型A/D変換器による読み出し機構

氏 名：亀山 愛樹

所 属：奈良先端科学技術大学院大学

研究課題：ハイブリッドフィルタ搭載型 FRET 計測用CMOS イメージングデバイス

氏 名：Liu Hanli

所 属：東京工業大学

研究課題：ADPLL-Centric Bluetooth Low-Energy Transceiver

(4) 海外渡航助成

海外の研究集会、シンポジウム等で研究成果を発表する若手研究者に対し、海外出張旅費を助成した。
なお、劉夢斐(東京大学大学院工学系研究科 修士2年)君より助成辞退の申し出があったため、助成しなかった。

氏 名：南部誠明
所 属：大阪大学大学院工学研究科 修士課程2年
開催日程：2019. 2. 2～2. 7
開催場所：アメリカ (サンフランシスコ)
研究集会：国際光工学会(SPIE. PHOTONICS WEST)
主催団体：国際光工学会(SPIE)
発表形式：口頭発表

氏 名：永井裕之
所 属：東京大学大学院工学系研究科 修士課程2年
開催日程：2018. 9. 23-9. 28
開催場所：ドイツ
研究集会：28th International Symposium on Discharges and Electrical Insulation in Vacuum
主催団体：The Leibniz Institute for Plasma Science and Technology(INP Greifswald)
and the Institute of Physics of the University of Greifswald
発表形式：口頭発表およびポスター発表

氏 名：劉 夢斐
所 属：東京大学大学院工学系研究科 修士課程2年
開催日程：2019. 1. 14～1. 18
開催場所：アメリカ (ワシントンDC)
研究集会：2019-JOINT MMM Conference
主催団体：IEEE, MMM
発表形式：口頭発表

I. 2 研究成果発表事業

(1) 研究発表会の開催

以下の研究発表会、シンポジウム等の開催および準備を行った。

- ア 2018年電磁波工学研究の進歩に関する国際会議
開催日程：2018. 8. 1～8. 4
開催場所：富山国際会議場およびANAクラウンプラザホテル富山
- イ 国際生産工学アカデミー2018年総会
開催日程：2018. 8. 19～8. 25
開催場所：東京大学および京王プラザホテル
- ウ IEEE Interenational Conference on Microelectronic Test Structures2019
開催日程：2019. 3. 18～3. 21
開催場所：北九州国際会議場

(2) 中高校生向けセミナーの開催

以下のセミナーを開催した。

- ア-1 開催日時：2018. 10. 4
開催場所：都立富士高附属中学(東京)
講 師：日高 邦彦 教授(東京大学大学院工学系研究科)
テーマ：最先端科学セミナー
形 式：セミナー
対象校：都立富士高等学校附属中学校
参加人数：120名(中学2年生)
- ア-2 開催日時：2018. 10. 13
開催場所：東京大学本郷キャンパス(東京)
講 師：日高 邦彦 教授(東京大学大学院工学系研究科)
テーマ：電気電子工学入門
形 式：特別授業および施設見学
対象校：都立富士高等学校附属中学校
参加人数：120名(中学2年生)

I. 3 その他

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に記載する事項がありませんので作成しません。

2. 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,300	1,300	0
受取会費	1,000,000	1,000,000	0
受取寄付金	4,336,000	13,229,385	-8,893,385
雑収益	91	95	-4
経常収益計	5,337,391	14,230,780	-8,893,389
(2) 経常費用			
事業費	4,732,064	13,354,478	-8,622,414
管理費	2,216,847	2,011,091	205,756
経常費用計	6,948,911	15,365,569	-8,416,658
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,611,520	-1,134,789	-476,731
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-1,611,520	-1,134,789	-476,731
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
特定資産取崩収入	735,150	453,296	281,854
経常外収益計	735,150	453,296	281,854
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	735,150	453,296	281,854
当期一般正味財産増減額	-876,370	-681,493	-194,877
一般正味財産期首残高	4,626,168	5,307,661	-681,493
一般正味財産期末残高	3,749,798	4,626,168	-876,370
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	-735,150	-453,296	-281,854
指定正味財産期首残高	21,066,372	21,519,668	-453,296
指定正味財産期末残高	20,331,222	21,066,372	-735,150
III 正味財産期末残高	24,081,020	25,692,540	-1,611,520

正味財産増減計算書・内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

単位：円

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産利息収入				
基本財産利息収入	910	390	1,300	
会費収入				
賛助会費収入	800,000	200,000	1,000,000	
寄付金収入				
寄付金収入	4,336,000	0	4,336,000	
雑収入				
運用財産利息等	91	0	91	
経常収益計	5,137,001	200,390	5,337,391	
(2) 経常費用				
① 事業費				
研究費補助				
原島博学術奨励賞	6,730	0	6,730	
植之原留学生奨励賞	110,584	0	110,584	
VDECが「インワード」	170,216	0	170,216	
海外渡航費助成	300,864	0	300,864	
研究成果発表費				
研究発表会経費支出	3,929,600	0	3,929,600	
中高校生向けセミナー支援支出	10,000	0	10,000	
若手研究成果発表会支出	204,070	0	204,070	
事業費計	4,732,064	0	4,732,064	
② 管理費				
業務委託費	756,000	324,000	1,080,000	
会議費	4,418	1,894	6,312	
通信費	73,417	31,465	104,882	
事務所借料	304,819	130,637	435,456	
共益費	127,008	54,432	181,440	
消耗品費	185,633	79,558	265,191	
雑費	100,496	43,070	143,566	
管理費計	1,551,791	665,056	2,216,847	
経常費用計	6,283,855	665,056	6,948,911	
当期経常増減額	-1,146,854	-464,666	-1,611,520	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
特定資産取崩収入	675,150	60,000	735,150	
経常外収益計	675,150	60,000	735,150	
(2) 経常外費用				
投資資産取得				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	675,150	60,000	735,150	
当期一般正味財産増減額	-471,704	-404,666	-876,370	
一般正味財産期首残高	2,672,197	1,953,971	4,626,168	
一般正味財産期末残高	2,200,493	1,549,305	3,749,798	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	-675,150	-60,000	-735,150	
指定正味財産期首残高	17,479,721	3,586,651	21,066,372	
指定正味財産期末残高	16,804,571	3,526,651	20,331,222	
III 正味財産期末残高	19,005,064	5,075,956	24,081,020	

3.貸借対照表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,198,600	25,607,044	-20,408,444
未収金	0	0	0
流動資産合計	5,198,600	25,607,044	-20,408,444
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	13,000,000	13,000,000	0
利付国債	0	0	0
基本財産合計	13,000,000	13,000,000	0
(2) 特定資産			
研究発表基金引当資産	1,492,034	1,696,104	-204,070
VDECデザインアワード引当資産	3,567,216	3,737,432	-170,216
海外渡航費助成引当資産	2,271,972	2,632,836	-360,864
特定資産合計	7,331,222	8,066,372	-735,150
(3) その他固定資産			
敷 金	35,280	35,280	
固定資産合計	20,366,502	21,101,652	-735,150
資産合計	25,565,102	46,708,696	-21,143,594
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,484,082	21,016,156	-19,532,074
流動負債合計	1,484,082	21,016,156	-19,532,074
負債合計	1,484,082	21,016,156	-19,532,074
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	20,331,222	21,066,372	-735,150
(うち基本財産への充当額)	(13,000,000)	(13,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	3,749,797	4,626,167	-876,370
正味財産合計	24,081,020	25,692,540	-1,611,520
負債及び正味財産合計	25,565,102	46,708,696	-21,143,594

4. 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	預金	みずほ銀行本郷支店 普通預金	運転資金として	302, 176
		みずほ銀行本郷支店 普通預金		2, 566, 574
		みずほ銀行本郷支店 普通預金		209, 250
		みずほ銀行本郷支店 普通預金		2, 120, 600
流動資産合計				5, 198, 600
(固定資産)	預金	みずほ銀行本郷支店 定期預金	公的目的保有財産であり、 研究発表事業に使用している。 公的目的保有財産であり、 VDEC ^テ サ ^イ ニア ^ワ ト ^ト 事業に使用している。 公的目的保有財産であり、 海外渡航費助成に使用している。	13, 000, 000
		みずほ銀行本郷支店 普通預金		1, 492, 034
		みずほ銀行本郷支店 普通預金		3, 567, 216
	みずほ銀行本郷支店 普通預金	2, 271, 972		
	その他	イースタン・リアル・エステイト(株)		事務所敷金
固定資産合計				20, 366, 502
資産合計				25, 565, 102
(流動負債)	未払金	みずほ銀行本郷支店 普通預金	研究成果発表事業に供する 開催資金の未払い分	1, 484, 082
流動負債合計				1, 484, 082
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				1, 484, 082
正味財産				24, 081, 020

5. 計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

原価基準による方法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却について

定額法による方法を採用している。(ただし、当財団では耐用年数1年以上、かつ取得価格30万円以上の備品器具を固定資産を定義しており、現在該当する備品を所有していないため、現在は減価償却を実施していない。)

(3) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金等、未払金、預り金及び前受金を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は下記3に記載するとおりである。

2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	13,000,000	0	0	13,000,000
合 計(基本金)	13,000,000	0	0	13,000,000

3. 特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金の一部	8,066,372	0	735,150	7,331,222
合 計	8,066,372	0	735,150	7,331,222

4. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	25,607,044	5,198,600
未収金	0	0
合 計	25,607,044	5,198,600
未払金	21,016,156	1,484,082
預り金	0	0
合 計	21,016,156	1,484,082
次期繰越収支差額	4,590,888	3,714,518

実施事業資産の状況について該当ありません